禁転載複製
当日配付
試験終了後公開

B70

「中央職業能力開発協会編」

令和６年度 技能検定
２級 内装仕上げ施工 学科試験問題
（カーペット系床仕上げ工事作業）

1. 試験時間　1時間40分
2. 問題数　50題(A群25題、B群25題)
3. 注意事項
   （1） 係員の指示があるまで、この表紙はあけないでください。
   （2） 答案用紙(真偽法と多肢択一法の併用)に検定職種名、作業名、級別、受検番号、氏名を必ず記入してください。
   （3） 係員の指示に従って、問題数を確かめてください。それらに異常がある場合は、黙って手を挙げてください。問題はA群(真偽法)とB群(多肢択一法)とに分かれています。
   （4） 試験開始の合図で始めてください。
   （5） 解答の方法(真偽法と多肢択一法の併用)は次のとおりです。
      イ. A群の問題(真偽法)は、一つ一つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。
      ロ. B群の問題(多肢択一法)は、正解と思うものを一つだけ選んで、解答してください。二つ以上に解答した場合は誤答となります。
      ハ. 答案用紙(マークシート用紙)へ解答する際は、答案用紙に記載されている注意事項に従ってください。
      ニ. 答案用紙の解答欄は、A群の問題とB群の問題とでは異なります。所定の解答欄に、試験問題の題数に応じて解答してください。解答欄はA群は50題まで、B群は25題まで解答できるようになっています。
   （6） 電子式卓上計算機その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
   （7） 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、使用してはいけません。
   （8） 試験中、質問があるときは、黙って手を挙げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
   （9） 試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (10) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

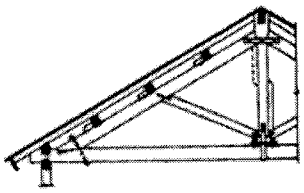
［A群（真偽法）］

1　セルフレベリング工法では、水平で平滑な床下地を造ることはできない。

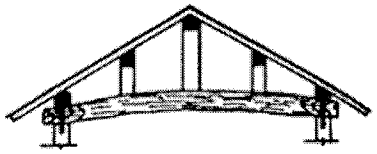
2　筋かいには、地震や風などの水平力に対し、軸組の変形を防ぐ働きがある。

3　トラス構造とは、部材の節点をピン接合とし、三角形を単位とした骨組構造をいう。

4　次図の木造小屋組のうち、和小屋組は、図Aである。



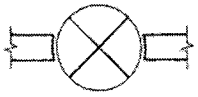
図A



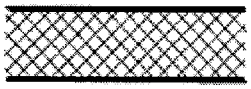
図B

5　幅木とは、天井と壁の接する部分に回す見切り縁のことをいう。

6　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、次は、回転窓を表す。



7　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、次は、保温吸音材を表す材料構造表示記号である。



8　建築基準法関係法令によれば、体育館は、特殊建築物である。

9　建築基準法関係法令によれば、居室の天井高さは、2.0m 以上としなければならない。

10　労働安全衛生法関係法令によれば、移動はしごの幅は、25cm以上としなければならない。

11　労働安全衛生法関係法令によれば、脚立の脚と水平面との角度は、85度としなければならない。

12　カーペットの置き敷き工法とは、接着剤で敷き込む工法をいう。

13　セルフレベリング材には、せっこう系やセメント系などがある。

［A群（真偽法）］

14　床をフリーアクセスフロアーとした場合は、床下に配線や配管をすることができない。

15　タイルカーペットを施工するコンクリート下地は、乾燥していない方がよい。

16　段通のパイル糸には、一般に、ナイロンが使用される。

17　カーペットにおける静電気は、一般に、湿度が低いと生じにくい。

18　建築工事標準仕様書(JASS)によれば、フローリングは、単層フローリングと複合フローリングに大別されている。

19　カーペットを施工する鋼板下地には、塗装などで防錆処理をする方がよい。

20　アンコライトツールは、カーペットの釘打ち工法に使用する工具である。

21　カーペットトリマーは、コンクリート床下地の凹凸を補修する工具である。

22　コンクリートを打設した後、表面に生じる薄い脆弱な層をレイタンスという。

23　建築工事監理指針によれば、タイルカーペット全面接着工法は、床の周囲に釘又は接着剤で固定したグリッパーにカーペットの端部を引っ掛け、緩みのないよう一定の張力を加えて敷き詰める工法である。

24　カーペットに生じる静電気を防止する方法の一つには、パイル素材に炭素繊維を混入する方法がある。

25　灰色は、有彩色である。

［B群（多肢択一法）］

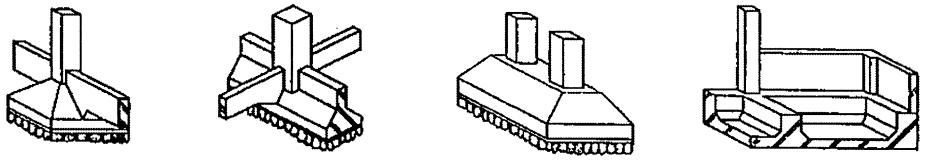
1　内装工事の材料と仕上げに関する記述として、適切なものはどれか。
　イ　ブラインドの主な目的は、断熱と遮音である。
　ロ　壁紙には、ビニル壁紙、織物壁紙、紙布壁紙などがある。
　ハ　スレートボードの塗装には、油性塗料(オイルペイント)が適している。
　ニ　フローリングの種類には、ウィルトンや段通などがある。

2　鉄骨造に関する記述として、適切でないものはどれか。
　イ　鉄筋コンクリート造よりも軽い構造である。
　ロ　鉄筋コンクリート造よりも大スパンの構造物を造ることができる。
　ハ　建物の骨組み部分に鋼材を使用した構造である。
　ニ　耐火被覆をしなくても、耐火性に優れている。

3　次のうち、鉄骨造を表す略称はどれか。
　イ　SRC造
　ロ　RC造
　ハ　CB造
　ニ　S造

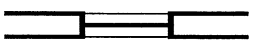
4　次のうち、階段に関係しないものはどれか。
　イ　ささら桁
　ロ　踏面
　ハ　長押（なげし）
　ニ　蹴込み（けこみ）

5　次図のうち、独立基礎はどれか。



　イ　　ロ　　ハ　　ニ

6　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、次の平面表示記号が表すものはどれか。
　イ　はめごろし窓
　ロ　出入口一般
　ハ　シャッター
　ニ　引違い窓



［B群（多肢択一法）］

7　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、次の材料構造表示記号が表すものはどれか。

イ　コンクリート及び鉄筋コンクリート
ロ　軽量壁一般
ハ　普通ブロック壁
ニ　軽量ブロック壁



8　文中の(　　)内に当てはまる数値として、正しいものはどれか。

建築基準法関係法令によれば、防火性能に関する技術的基準において、耐力壁である外壁にあっては、これに建築物の周囲において発生する通常の火災による火熱が加えられた場合に、加熱開始後(　　)分間構造耐力上支障のある変形、溶融、破壊その他の損傷を生じないものであること。

イ　5
ロ　10
ハ　20
ニ　30

9　建築基準法関係法令によれば、耐水材料でないものはどれか。

イ　せっこうボード
ロ　れんが
ハ　人造石
ニ　アスファルト

10　文中の(　　)内に当てはまる数値として、正しいものはどれか。

労働安全衛生法関係法令によれば、事業者は、研削といしを取り替えたときには(　　)分間以上試運転をしなければならない。

イ　1
ロ　2
ハ　3
ニ　4

11　文中の(　　)内に当てはまる数値の組合せとして、正しいものはどれか。

労働安全衛生法関係法令によれば、足場(一側足場を除く)における高さ(①)m以上の作業場所には作業床を設け、作業床(吊り足場を除く)の幅は、(②)cm以上とし、床材間の隙間は3cm以下としなければならない。

	①	②
イ	2.0	40
ロ	2.0	50
ハ	2.5	40
ニ	2.5	50

［B群（多肢択一法）］

12　次のうち、タイルカーペットの施工に関係ないものはどれか。
　イ　ピールアップ工法
　ロ　ヒートボンド工法
　ハ　市松張り
　ニ　流し張り

13　次のうち、有機質系の床材はどれか。
　イ　テラゾブロック
　ロ　クリンカータイル
　ハ　リノリウム
　ニ　モルタル

14　文中の(　　)内に当てはまる数値として、正しいものはどれか。
　公共建築工事標準仕様書によれば、木工事の床板張りの工法において、下張り用床板の根太間隔は、(　　)mm程度である。
　イ　100
　ロ　200
　ハ　300
　ニ　400

15　次のアンダーレイのうち、多孔質弾性体でないものはどれか。
　イ　ウレタンチップフォーム
　ロ　ポリエチレンフォーム
　ハ　ジュートフェルト
　ニ　ラバーフォーム

16　次のうち、手織りのカーペットはどれか。
　イ　アキスミンスター
　ロ　タフテッド
　ハ　フックドラグ
　ニ　段通

17　コンクリート床下地に関する記述として、適切でないものはどれか。
　イ　土間床に設ける防湿層は、コンクリート床板の上面とする。
　ロ　レイタンスは、床仕上げ材との接着性を低下させる。
　ハ　コンクリートの調合は、硬練りとする。
　ニ　木ごてずりは、下地表面のむらを取った後に行う。

［B群（多肢択一法）］

18　タイルカーペットをフリーアクセスフロアの上に敷き込む場合、接着剤の塗布用具として、適切なものはどれか。

イ　カーペットスプレッダー
ロ　スターローラー
ハ　スポンジローラー
ニ　ハンドローラー

19　次のうち、グリッパーを裁断するときに使用するものはどれか。

イ　金切のこ
ロ　そりばさみ
ハ　クッションバックカッター
ニ　ストリップカッター

20　内装工事とその内装工事に使用される材料の組合せとして、適切なものはどれか。

内装工事		材料
イ　軽量鉄骨壁下地工事	・・・	ケースメント
ロ　カーテン工事	・・・・・・	バックアップ材
ハ　壁紙仕上げ工事	・・・・・	タッセル
ニ　ボード仕上げ工事	・・・・	せっこうボード

21　シーミングテープによる接合に関する記述として、適切でないものはどれか。

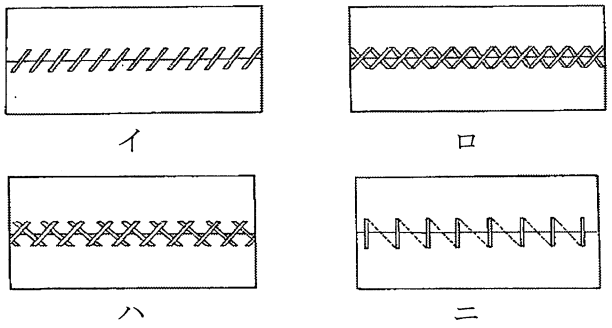
イ　織カーペットの場合、接合の切断面にほつれ止めの接着剤を塗布するとよい。
ロ　接合面をしつけ縫いする。
ハ　アイロンを掛ける速度は、カーペットの種類やパイルの素材等により異なる。
ニ　接着剤の硬化時間は、一般に、3～4時間である。

22　ウィルトンカーペットの柄合わせを手縫いで縫合するときの糸として、最も適しているものはどれか。

イ　木綿糸
ロ　絹糸
ハ　アクリル糸
ニ　麻糸

［B群（多肢択一法）］

23　次図の手縫いによる縫合方法のうち、おか縫い(おもて縫い)はどれか。



イ　　ロ

ハ　　ニ

24　次のうち、カーペットのクリーニング方式でないものはどれか。

イ　パウダー方式
ロ　スプレー方式
ハ　温水エクストラクション方式
ニ　ブラスト方式

25　次のうち、暖色系の色はどれか。

イ　橙
ロ　青
ハ　緑
ニ　紫